

I. 感染対策チーム（ICT）



【Clean handキャンペーン】

2010年度より毎年ICTを中心に医師、看護師、薬剤師、検査技師（細菌、放射線科）、リハビリテーションセンター、栄養部、事務職などによる約30名のプロジェクトチームを作成し、多職種による全病院的なキャンペーンの運営にあたっている。「蛍光塗料による流水手洗い」「アルコール手指消毒」を隔年毎に実施している。2020年度は動画を用いたアルコール手指消毒剤のレクチャーと実技手技確認を行った。

参加者は2,392名であり、全スタッフの88.4%の参加が得られた。職種別では常勤医師 619/691名（89.6%）（教授 89.7%、准教授・講師 87.3%、助教・病院助手 83.6%、レジデント・研修医 85.9%、非常勤医師 74.4%）、看護師1,127/1,344名（83.9%）、その他のメディカルスタッフ 368/381名（96.6%）、事務職 278/291名（95.5%）であった（I-1）。

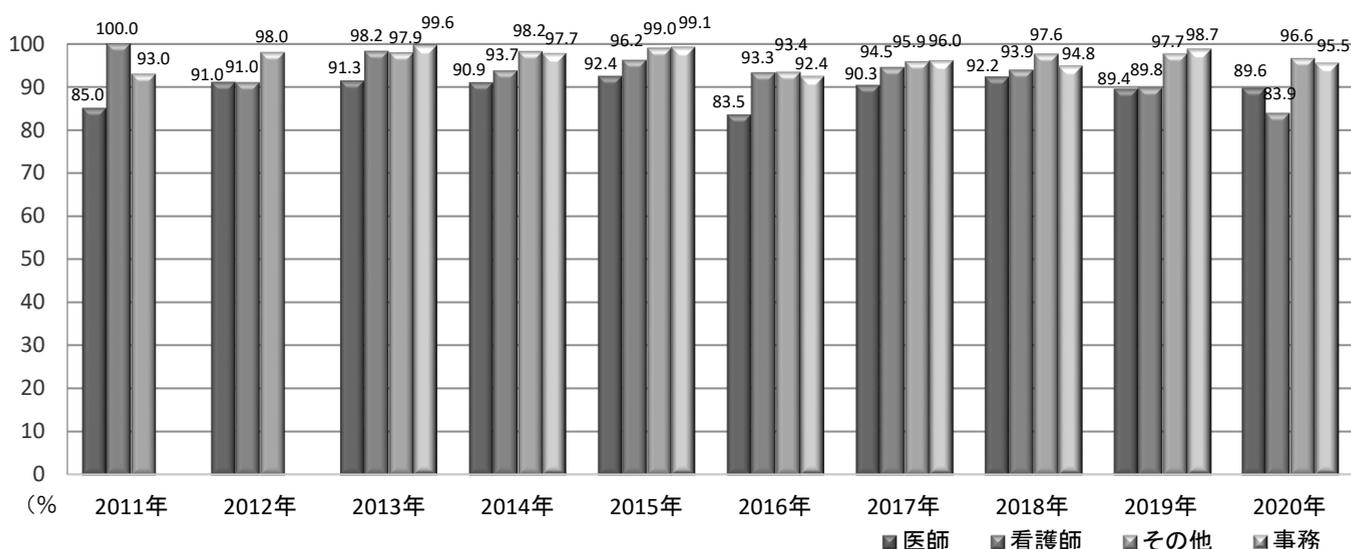
【環境ラウンド】

2011年度より看護部感染防止委員会によるラウンドを開始し（それまでは自主チェック）、2012年9月から感染制御部によるラウンド、2016年4月からICTの多職種によるラウンドを開始した。ラウンドは①病棟部門は1部署あたり1回/月、②侵襲的な手術・検査を行う外来、中央部門は1部署あたり1回/2か月、①②に該当しない部署は1回/年、定期的を実施し、2019年度の年間総ラウンド回数は病棟部門48回のべ312部署、中央部門36回78部署、それ以外の部署は15回15部署であった。

チーム医療の様子 -Clean hand キャンペーン-



I-1 Clean handキャンペーン職種別参加者割合の推移



全体参加率	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
	2,395 (92%)	2,452 (91%)	2,411 (94%)	2,514 (94%)	2,347 (92%)	2,392 (88%)